

# Contents

この本を書くにあたって～未来これから～ 2

2037年！ 人間卒業！ 4

## 第1章

これから、いったい何が  
起ころうとしているのだろうか？ 17

- ・子どものころの宇宙連合の響き 21
- ・最初に伝えたいことがある。社会はまさに限界なのだ。  
2020年早々窮屈で重い星「土星×冥王星・社会の死」  
今までのツケの膿を直視 26
- ・星々の威信にかけて私が思うことは、  
近い未来新しい占星術が誕生するかも 31
- ・宇宙も変化している！ 以前、木星にぶつかった  
第9彗星シューメーカーレビに感じたこと 34
- ・土星を超える惑星達・トランスサタニアンの意味と活躍 36
- ・私たちが呼吸をするように、宇宙も呼吸するイメージをしてみよう。  
宇宙には26000年の周期があり、13000年ごとに陰と陽の交替をして、  
創造と分離を繰り返している 42

## 第2章

では土星を語ろう。土星は厳しい。

その土星の奥に感じたもの 47

- ・今は物質文明6500年の最終段階。春分点魚座の最後にいる現在、  
権力も抑圧も限界を超えている 49
- ・なぜ土星を語るかといえば、土星とは現実の世界、  
物質社会そのものを意味するから 53
- ・身についてしまった土星の常識と平均化 55
- ・「土星の恐れシャドウ、コンプレックス」特に日本人は  
「自己否定や罪悪感」をずっと感じてきた 56
- ・負の土星の一神教的ピラミッド社会は、土星教育の地球学校のようなもの、  
楽からの気づき木星多神教的社会へ 59
- ・土星が支配する山羊座生まれの樹木希林さんのあっぱれな生きざま！  
私は彼女のファンだ 62

## 第3章

3次元クライマックス！

2020年限界のカウントダウン 65

- ・2020年春分凶地震の星ジュノーの比較 69
- ・2020年から意識の分離が顕著になっていく。2025年にかけて社会が  
完全に2つに分かれていき、分離と統合が顕著に見えてくるだろう 71
- ・2020年1月早々～  
「土星0度冥王星♁（後述p74）コンジャンクション／ エゴ社会の最終段階」  
すなわち「腐敗社会に痛みのスイッチが入り社会は鬼の顔！」 73
- ・2020年1月13日「土星×冥王星0度」は世界標準時でいうと  
「1時23分・ひふみ」の時間帯だ！ できすぎじゃない？ 75

- ・ 厳しい言い方では「虚無に襲われていく霊の死」  
 「ファシズムの火種による軍備増強や攻撃性」  
 「アメリカとの経済関係や防衛問題」が浮上 76
- ・ 次に星たちの形は4月7月11月ごろの3回のクライマックス  
 「木星×冥王星 経済問題か」 78
- ・ 2020年11月13日で起きる「木星×冥王星／びっくり箱は命の復活」  
 11：13というクニトコタチの数字。  
 また、「月という国民が90度で絡む」 80
- ・ そして2020年12月22日意識の0ポイント！  
 「木星×土星／意識反転のチャンス」 81

#### 第4章

### 星が語る未来アセンションポイントスケジュール 惑星の位相と＋ヌーソロジー見解 87

- ・ 惑星のアセンションポイント表 88

#### 第5章

### 「別のモノが現れる～別のモノ」とは一体なんだろう ゴールデンアケリアスの時代へ 103

- ・ 「自我の消滅」 107
- ・ 「別のモノ」まとめ 109

## 第6章

### ゴールデンアクエリアス

#### 私たちがアセンションしていく水瓶座時代の未来とは！ マインドからハートへ～ 113

- ・ゴールデンアクエリアス！ 114
- ・ちょっと星が語る近未来をのぞいてみた。 116
- ・次元上昇しはじめると 118
- ・水瓶座のエネルギーが強くなると、  
同じ波長の人たちが集まる世界観となっていく 120
- ・その大きな初めの1歩が2020年なのです。  
つまり社会の清算を感じる大きな1歩 122
- ・和漢のアロマを推薦している私は、  
このキレル社会を考えてみた 124
- ・ニューソロジーでいうところの自分の意識の位置を  
見つけるとどうなっていくか 126
- ・アセンションをしていくと常に自分はどうしたいかを自分に聞いて、  
次に何をしたらいいか自分で答えがわかる時代になる 128
- ・それぞれの自分の道を進む 130
- ・私たちが忘れてきて、ずっとしたかったことの1つが  
自分を愛することだと思いませんか  
アセンションの入り口は外ではなく、  
自分の深い心の内奥に通じている 133
- ・カルマはもう古い。次元を上げていくことは、  
イメージでなりたい自分から人生を創っていくこと 134
- ・恐怖の土台で成り立っている社会システムが崩れていくと、  
恐れを利用するビジネスは徐々になくなっていこう 137
- ・高次の視点で生きること 139
- ・水瓶座時代に起こってくる重大な変化の1つが「死の概念の変化」

肉体の死が、命の終わりではないことを知り始めるだろう	141
・新しい占星術のビジョン	146
・愛国心や全体主義には注意！ それよりも	
「一人ひとりの解き放たれた心の目覚め」に共鳴していこう	148
・地球は生きている。着々と成長し波動を高めている	151
・高次元水瓶座時代とは「びくともしないワタシと第3の目」	153
・宇宙ビジネスにモノ申す～	157
・大麻の活用は近年勢いづいている	159

## 第7章

### 終わりに 空の色 163

・人間で生きるということは	167
---------------	-----

あとがき 172

■プロフィール 星の音・ミセス茶茶 榎原茶茶 174

■要予約 & お問い合わせ 星の音 176